



# 若者に明るい未来を示せる 技能・技術の世界を！

東京建築カレッジ 学校長 小林 謙二



# カレッジ通信

編集・発行

東京建築カレッジ

授業見学  
大歓迎！

TEL 03  
(5950)  
1771

学校公式  
サイトの  
アクセス



みなさん 明けまして  
おめでとございます。

悪夢のような、2020年  
も明けて何かしら新たな期待  
をしたくなるような新年です。

みなさんはどのような  
2020年を過ごしたのでしょうか。  
いずれも世界的な問題が我々の国を  
も襲いました。

私にとっての重大な出来事は、  
コロナCOVID-19と、アメリカの大統領  
選と、日本の内閣入れ替わりと、  
学術会議問題です。いずれも大きな  
問題で、一見、我々との距離が遠い  
ようですが、それぞれの問題を通して、  
我々の置かれている民主主義の状況と  
深く関わっています。大きな危機を感  
じさせます。

この年末年始を通じて多くのTV  
プログラムで明るい大騒ぎ番組が  
放映されました。それでは中には、  
日本の伝統的

衣食住の紹介もありました。いず  
れも日本人だけでなく、世界に通じ  
ていました。これらを見ると年末に  
報じられた、教育のシステムをも包  
含する伝統的日本建築技術のユネ  
スコ無形文化遺産登録の意義を感  
じさせられます。

我々の日々接する建築の世界が持  
っている意義が世界に発信され、逆  
輸入されて初めて再評価されるのは、  
いつものことはいえちよつと不甲斐  
なさも感じますが、それはそれで未  
来に期待を持たせてくれます。

そのような世界の流れにも後押し  
されて、我々の技能・技術の世界が  
若者に明るい未来を展望させられ  
るように努めたいものです。

本年も皆様方のご協力ご支援を  
どうぞよろしくお願い致します。

4月入学、  
まだ間に合います  
詳しくは  
裏面に！

お知らせ  
「緊急事態宣言」の再発令を受けて、東京建築カレッジでは次のような対応を実施します。

- ①授業は通常通り実施しますが、閉館時間を早めます。研修生には終礼後、速やかに退館することを求めます。
- ②1月20日（水）のミニ公開講座及び学校説明会（夜の部）は夜間開催のため中止・延期します。
- ③研修生、講師・指導員、事務局スタッフの感染予防対策をこれまで以上に徹底します。

理事長 渡辺 義久  
 学校長 小林 謙二  
 事務局長 山本 繁樹

## 1年生の授業から

## 住宅設計授業始まる 実習棟実習はいよいよ上棟へ



自分たちで墨付け、刻みを行った部材で木造軸組み2階建ての建築を建てる実習棟実習は、本校の教育プログラムの中でもっとも代表的な授業です。しかも、1階部分は木組みだけの伝統構法でつくります。現代の新築住宅現場はプレカット材の組み立て作業が主流なので、貴重な体験です。上棟・建方は1月22日・23日の予定。大工職はもちろん、設計や施工管理などに従事する研修生も学ぶ意義を日々実感しながら取り組んでいます。

## 2年生の授業から

## 技能照査試験近づく 卒業制作もヤマ場へ



2年生は技能照査試験と卒業制作という2つの壁に向かっていきます。技能照査の実技試験は「化粧棒隅木」を決められた時間内に完成させるという難度の高いものです。年末年始、自主練習に取り組む姿が見られました。一方、卒業制作は「仏壇」「キャットタワー」「床の間」「移動可能な茶室風空間」の4班の途中経過の発表会が12月26日に行われました。写真は「茶室風空間」班。

# 「日本の『伝統建築工匠の技』」 ユネスコ 無形文化遺産に登録

国連教育科学文化機関（ユネスコ）は2020年12月17日、日本が申請した「伝統建築工匠の技 木造建造物を受け継ぐための伝統技術」の無形文化遺産登録を決めました。世界最古の木造建築物、法隆寺に代表される日本の伝統的木造建築技術を世界が高く評価することになりました。

## 担い手の確保・育成が課題

本校は「日本における建築の基本は木造にある」「伝統的な大工技術がその根幹である」という考え方で、手道具による手刻み、木組みだけで構造を成立させる伝統構法を実技実習の重点にしてきました。今回の登録決定は本校の教育実践の価値を社会的にアピールするものです。

しかし、その担い手の確保・育成は危機的な事態にあります。新規就職者の確保も、定着も困難を極め、後継者不足が懸念されます。担い手の確保・育成の最前線に位置する東京建築カレッジは日々そのことを感じながら、教育実践にあたっています。

機械に頼らない人の熟練の技は建築の質を左右するものです。今後、ますます増大する増改築の現場では必須となります。本校の役割を再認識し、担い手の確保・育成の重要性をさらにアピールしていきます。



建設業界が安定雇用できるか、今、問われている

## 目立つコロナ禍失職者の入学相談

東京建築カレッジの入学募集活動で最近目立つことがありますが、それはコロナ禍による失職者・転職希望者からの相談です。インターネット検索やハローワークでの情報収集を経由して来校し「建築業界で働きたい」「国家資格を取得し生活を安定させたい」などの要望を私たちに

に投げかけています。人不足が顕著な業界にとって歓迎したい話ですが、本校の場合、2年間の登校を保障する事業所就職が入学条件であり、求職者側の職種などの要望と折り合わず応募に至らないこともあります。本校では改めて、入学希望者の就職先候補を募集します。条件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

## 今年4月入学 第26期生募集中

お問い合わせには、東京建築カレッジ教務が個別に丁寧に対応します。お近くに応募の可能性のある方がおられましたら、すぐにご連絡ください。

	第5回募集	第6回募集
学校説明会	1月20日(水)	2月10日(水)
応募締切	1月28日(木)	2月18日(木)
試験日	2月22日(火)	2月24日(水)
結果発表	2月24日(木)	2月26日(金)

- ◆第6回募集は初年度「人材開発支援助成金」が利用できないことがあります。
- ◆学校説明会の開催時間 ①午後2時から ②午後7時から [所要時間1時間30分程度] 事前に授業・学校見学にお越しの方は学校説明会に参加する必要はありません。
- ◆試験日の開催時間 午前9時30分から午後4時頃（説明会の会場も池袋校舎）

## 貴重な2年間の学びに挑戦を

## 売り上げは学校備品購入に 公開講座DVDの学習普及活動を



東京建築カレッジは2017年度～2019年度、本校の存在意義を現代社会のニーズから明らかにする公開講座を年1回、開催してきました。各回共に卒業生が複数出演していることも特徴です。その記録DVDの学習普及活動を呼びかけます。DVDは1枚、税込み2500円（送料を含む）です。売り上げは学校の備品購入などに使います。本校への支援を何らかの形で行いたい、と思っている皆さん、ぜひ、ご購入ください。ご希望の方は、氏名、住所、連絡先、購入希望DVDを明記の上、ご連絡ください。代金納入口座をお知らせします。